

もっと知ってほしい 武雄の畜産

Q&A

これからの畜産を支える若者たちに聞きました！

Q1 皆さんが考える畜産の課題とは？

- ・休みがないこと
- ・3K(キツイ、汚い、危険)
- ・経費(餌代、光熱費、燃料代)の増大による、利益の低迷
- ・初期投資や利益が出るまでの期間の長さなど新規参入の難しさ
- ・霜降り度合から赤身、脂の質(オレイン酸)へのニーズ移行の進行

Q2 課題の解決策は？

- ・従業員の雇用や作業の機械化
- ・粗飼料の自給自足
- ・米麦農家との堆肥を活用した耕畜連携や WCS などの作業委託
※WCS…イネの子実が完熟する前に収穫する飼料
- ・空き牛舎の活用、放牧などによる初期投資の縮小



安永 臣吾さん

Q3 今後皆さんがやってみたいことは？

- ・規模拡大のため 近くの空き牛舎の活用
- ・放牧
- ・受精卵移植



山下 夏凜さん

Q4 皆さんがお仕事で大事にしていることは？

- ・購買者が求めている子牛を育てること
- ・こまめにブラッシングをして人に慣れさせ、血流の促進、ストレス解消につなげる
- ・1年1産を目標に、安定した牛の生産
- ・愛情をこめて育てること

武雄の畜産品を食べて応援しよう！



武雄市観光協会HP

専門店からテイクアウトのお店まで、武雄のおいしいお肉が食べられるお店を幅広く紹介しています。

アクセスはこちら！



もっと知ってほしい 武雄の畜産

鶏

CHICKEN

TAKEO'S FARM
採卵鶏 67,856羽飼育/11軒の農場
肉用鶏 273,264羽飼育/7軒の農場

卵を生産する採卵鶏と、肉を生産する肉用鶏の二つに分類されます。鶏の飼育にはケージで数万羽を飼う方法や、放し飼いなどにより鶏が自由に歩ける環境をつくる方法があります。飼育～出荷のサイクルを1年に何回行うかは、規模や経営のやり方、鶏の種類などにより異なります。



若木町 原口 浩信さん
ファーム孫六

市内でも珍しい青い卵
ファーム孫六で働き始めて14〜15年経ちました。現在は、鶏を100羽、ひよこを300羽ほど飼育しています。ファーム孫六で飼育している鶏は青い卵を産むのが特徴的な「アローカナ」という品種が半数以上。アローカナの卵は栄養価が高く臭みが少なく、美味しいという声をよくいただきます。指定の飼料を混ぜたえさを与えているため、同じアローカナの卵と比べてもより美味しく感じるはず。また、鶏の健康管理には気を配っており、定期的な健康チェックや予防のワクチン接種は怠らないようにしています。ひよこ達が病気になるかからず大きく成長して、美味しい卵を産んでくれるよう、愛情込めてお世話をしていきたいですね。



鶏が健やかに過ごせるように
養鶏場は森林が近くにあるため、キツネやイタチに襲われることもしばしば。鶏舎を金網で囲ってはいるものの、地面に穴を掘って侵入してきます。対策をより徹底して広い範囲を自由に動き回れる放し飼いをすることが今の目標ですね。
ファーム孫六には鶏の他にヤギやダチョウもいます。訪問してくださるだけでも嬉しいのでぜひお越しください。養鶏場の卵は、神崎市にある飲食店「ecobit(えこびと)」で販売されているプリンに使用されています。市民の皆さんも機会がありましたら食べてみてください！